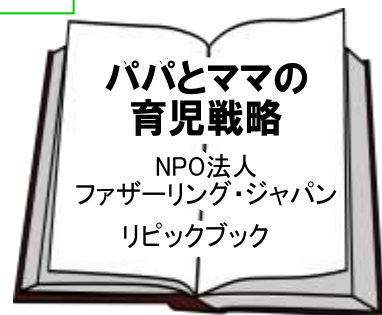


新着図書紹介

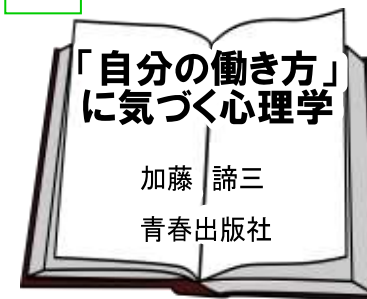


C-143



共働き夫婦に贈る、家族をHAPPYにする両立必勝法
 両立戦略の重要性や制度について学びながら、共働き夫婦が笑顔で実践できる戦略が実例をもとにわかりやすく説明されています！
 本書は、子育てパパを支援する日本一の団体『ファザーリング・ジャパン』が、独自の調査やアンケートをもとに、共働き夫婦に仕事と家庭を両立させるための最新ノウハウを伝授しています。(リピックブック HP より)

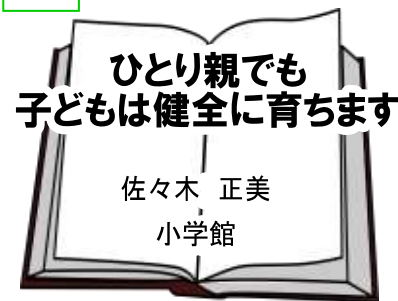
C-147



「仕事がつらいのは、その仕事のせいではありません。」
 *働くのに疲れた時は、あなたの働き方・生き方を変える時
 *職を選ぶことは、自分を選ぶということ
 *「自分に適した仕事」に満足できない心理
 *逆境に強い人・弱い人の「心の姿勢」とは
 *「自分の基準」があれば、人の評価や批判は気にならない
 *どんなに仕事で挫折しても、「生きる原点」に戻れば、そこから立ち上げられる (青春出版社 HP より)

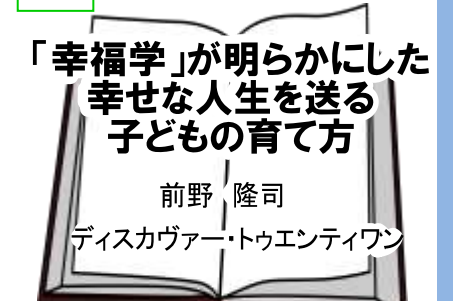
名著『こどもへのまなざし』で多くの悩める母親達を救ってきた、児童精神科医・佐々木正美さんが、シングルで子どもを育てる母親、父親にむけて安心して子どもを育てるためのアドバイスを語ります。
 離婚、死別をどう子どもに伝えるか、思春期の子どもとどう向き合うか…、長年、子育て相談や育児の現場を通して、常に子どもに寄り添ってきた経験に裏打ちされたところに沁みるアドバイス (小学館 HP より)

G-66

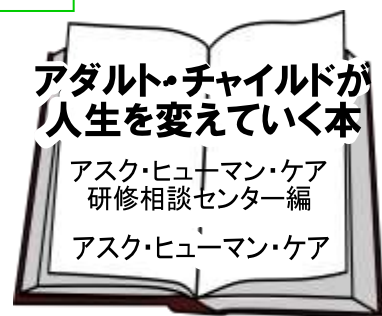


各種メディアで話題、「幸福学」日本の第一人者による親も子もずっと幸せを感じられる「子育て」の方法
 子育てに悩みはつきものです。新聞やテレビでは、毎日のように、親が子どもに手をかけるといふ、痛ましい虐待のニュースも目にするようになりました。
 子育てにストレスを感じている親が、持続的に幸せを感じられるようになるには——その答えの一つとなるのが、「幸福学」です。(ディスカヴァー・トゥエンティワン HP より)

G-67

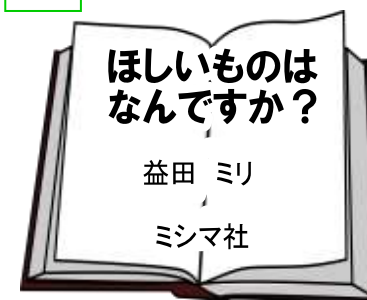


I-197



過去の傷を癒す作業に続いて、現在から未来へ、新しい生き方を作っていくための本。
 自他境界、対等なコミュニケーション、親密さ、セルフケア……生きていく上で欠かせない「ライフスキル」を学ぶ。(アスク・ヒューマン・ケア HP より)

I-198



「このまま歳をとって、“何にもなれず”終わるのかな…」悩める二人の女性に、一人の少女が大切なものを運んでくる—。アラサー、アラフォーを超え、すべての人に贈る傑作漫画!!
 リナちゃんの問いかけ
 「ママ、40歳は嫌なの?」「どうして若いほうがお得なの?」「どうして女の人には習い事が好きなの?」「大きくなったら何になりたかったの?」
 みなさんなら、どう答えますか? (ミシマ社 HP より)



A-128

非正規・単身・アラフォー女性 「失われた世代」の絶望と希望

雨宮 処凜
光文社新書

現在のアラフォーは「受難の世代」——。過酷な受験競争を強いられたこの世代は、社会に出る頃にはバブルが崩壊し、就職氷河期にぶつかる。そのため、彼ら・彼女らの多くがフリーターや派遣という非正規人生となった。その後も、ワーキングプア、リーマンショック、派遣切りといった言葉に象徴される茨の道を歩み、「失われた20年」とともに生きてきた。数多くの不安を抱えて生きる現代アラフォー女性たちの「証言」から何が見えてくるのか。巻末にライター・栗田隆子氏との対談を収録(光文社 HP より)

B-30

不自由な男たち その生きづらさは、 どこから来るのか

田中俊之×小島慶子
祥伝社新書

男は不自由だ。子どもの頃から何かを成し遂げるべく競争するように育てられ、働くのが当たり前のように求められてきた。では、定年を迎えたら解放されるのか。否(いな)、「年収一千万の俺」「部長の俺」ではなくなったとき、「俺って何だったんだろう」と突然、喪失感と虚無感に襲われ、趣味の世界ですら、やおら競争を始めてしまうのだ。本書は、タレント、エッセイストとして活躍する小島慶子と、男性学の専門家・田中俊之が、さまざまなテーマで男の生きづらさについて議論する。男が変わることで、女も変わる。男女はコインの裏表(うらおもて)なのだ。(祥伝社 HP より)

【周囲の態度に傷つき、孤独死など、老後の生活に不安を感じてしまう 少子高齢化で孤立を深める「子どもがいない人」の実態と 多様性を尊重する社会実現へのヒントとなる一冊】

「子なし」たちの生の声を届けることで、子どもがいる人もいない人も、その生き方を尊重し合い、それぞれの道を幸せに生きていけるような社会を実現するためのヒントを提示します。
(幻冬舎 HP より)

D-51

「子なし」のリアル

奥平 紗実
幻冬舎

5人に1人が、生まれつき「ひといちばい敏感な子」(Highly Sensitive Child=HSC)だといわれています。他の子と違うわが子に、「この子はおかしいのでは……」「自分の子育てが間違っているのでは？」と悩む親は少なくありません。学校では ADHD やアスペルガーと誤解されてしまうこともあります。本書は、多くの親が抱える子育ての悩みや疑問を、子どもの“敏感さ”という面から明らかにした、日本初の HSC 解説本です。
(一万年堂出版 HP より)

G-68

ひといちばい 敏感な子

エリンNアロン
明橋大二
一万年堂出版

■その他の新書■

分類	タイトル	著者	出版社
A-129	子どもを信じること	田中 茂樹	大隅書店
A-130	25パーセントの女たち：未婚、高学歴、ノンキャリアという生き方	梶原 公子	あつぷる出版社
B-28	男性は何をどう悩むのか 男性専用窓口から見る心理と支援	濱田 智崇、『男』悩みのホットライン(編)	ミネルヴァ書房
B-29	男はなぜこんなに苦しいのか	海原 純子	朝日新書
C-144	家事の捨て方「まかせて」「シェアして」毎日がもっと輝く	大澤 和美	CCCメディアハウス
C-145	きみは赤ちゃん	川上 未映子	文藝春秋
C-146	「死ぬくらいなら会社辞めれば」ができない理由	汐街 コナ	あさ出版
C-148	幸せのメカニズム 実践・幸福学入門	前野 隆司	講談社現代新書
C-149	女性起業 はじめの一歩と続け方	ブレインワークス編 著	カナリアコミュニケーションズ
D-50	やめたら幸せになる妻の習慣	ヒロコ・グレース	WAVE 出版
E-19	LGBT を読みとくーキア・スタディーズ入門	森山 至貴	ちくま新書
E-20	カミングアウト	砂川 秀樹	朝日新書
G-65	世界一やさしい問題解決の授業	渡辺 健介	ダイヤモンド社
G-69	ひきこもり 500 人のドアを開けた！ 精神科医・水野昭夫の「往診家族療法」37 年の記録	宮 淑子	KADOKAWA
K-53	みんなのための避難所作り	(公財)せんだい男女共同参画財団	(公財)せんだい男女共同参画財団
N-52	自衛隊防災 BOOK	自衛隊/防衛省	マガジンハウス

■貸出のご案内■

- 休館日 ■ 日・祝日
年末年始及び
OKB ふれあい会館休業日
- 貸出時間 ■ 9:00~17:00
- 貸出冊数 ■ 1人3冊まで
- 貸出期間 ■ 2週間まで

※初回にご利用登録が必要です。



■問合せ先■

岐阜県女性の活躍支援センター・男女共同参画プラザ

058-214-6431